施策カルテ

1 施策の位置付け

担当課 情報政策課 「高度情報化社会の恩恵を享受できる環境づくりを推進する」ため、日常生活での利便性の向上の 市民や地域の企業が、ICT(情報通信技術)を利活用し、 都市のさまざまな活動を支える都市基盤 高度情報化の恩恵を享受できる環境づく 政策名 取組の ための「市民生活の情報化の推進」、地域での企業活動の活発化のための「地域産業の情報化の推進」に重点的に取り組みます。 政策目標 (基本施策目標) ます。 政策の柱 の機能と質を高めるために (基本施策名) りを推進する 基本方向

2 施策の現状と達成状況,課題の抽出

											11.4.0 . 甘浩	11.2.0	11.2.4	11.2.2	11.2.2	1124.04		
	施策名	地域産業の情報化の推進									H 1 9 : 基準	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4 : 目標	法代本	
	IIDA II									施 策 指 標(単位)		目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	達成率 (%)	
	施策目標	地域の企業において,ICTが十分に利活用され,地域の産業が振興しています。							策の達		実績値	実績値	実績値	実績値	実績値		(~)	
	心 來日悰									へ光空にもはったフェ四コの並及女 / 0/ N						60	0.00/	
		企業の活動においてICT(情報通信技術)がより一層浸透し,ブロードバンド基盤の整備促進や情報リテラシーの向上なども進み,高度な情報化社会の構築が求められている。また,本市の産業全体の魅力や,企業な								企業等における電子商取引の普及率(%) 	46.6					60	0.0%	
ħ	他束を収容く 理接																	
	አ ፍ-ፖር	どの育成・集積	責を促進	するための情報	B提供の充実が求められ	ている。			況								-	
			施策	達成度	達成している	概ね達成	達成していかし	\ <u>≢</u> ğ ★	古の桂却	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の指針である「第2次宇都宮地域情報化計画」に基づき,情報化に係る取							
	市民の 施策満足度	39.2%		(単年度目標)	(90%以上)	(70%~90%未満)	(70%未満)			れており、目標は概ね達成されていると思われる。	- 全ノC ,同刊(16)	C J, O 4, X	各事務事業について,目標は概ね達成しているが,経済社会の環境変化などに対応し,更なる地域産業の振興を図っていくためには,今後もICT(情報通信技					
	心水冲足及			必要性	IMAD TIVE	I# L# L	Set (1) 1 1 3 7	説企	業等にお	:ける様々な活動においてICTの利活用は不可欠な	ものであり,効率的・効	整的・効 現					変化などに	
	市民の 施策重要度			(住民・社会ニーズ)	増加している	横ばい	減少している	明果	的な情報	の利活用が求められている。	, , , ,	·····································	対応し、更なる	地域産業の振興を	上図っていくため) かには,今後もICT から,事業者等の:	(情報通信技	
			の ÷v	効率性	十分である	不十分な事業が	不十分な事業が	が説っ	事 张 +	それぞれ目標値を概ねクリアしており,進捗状況は	ナムハズキスト田も	題析	まえ,関係機関	等とも連携を図り)ながら , 現在α	D取組を継続的に実	_一人を超 『施していく	
			価	(事務事業の進捗)	1 7 600	一部ある	複数ある	明日	サ未は ,	て11で11日悰世で城43ンツアしてのり,進抄仏/ボ13	1一刀 このるこぶん	がる。 のと	とともに,新たな取組の検討を進めていく必要がある。					
				有効性	1.07t 2	やや不十分であ	エナハマナフ	説各	事業の中	の情報化に係る取組は計画どおりではあるが,開始	a したばかりのもの	かについ出						
				(政策目標への効果)	十分である	a	不十分である	明て	は,十分	な効果を得られていないものがある。								

3 今後の取組方針

取組の 地域の企業においてICTが十分に利活用され,地域産業が振興されるよう,「第2次宇都宮地域情報化計画」に基づき,今後もICTを活用した地域産業 の活性化や新たなビジネスの創出,魅力ある本市の地域資源(ヒト・モノ・組織)を活用した情報発信などの施策事業を実施するとともに,新規事業の掘



市民の満足度・重要度ともに低い状況にあるが,地域の企業が活性化し,振興していくためには,ICTの利活用が重要で 政策評価 あることから,効果的・効率的に利活用できるよう,支援していく必要がある。今後は,ICTの利活用について周知・啓 発の充実を図るとともに , 地域企業の活性化に向けたしかけづくりや新規事業の掘り起こしなどの戦略的な取組を検討していくこと。

4 施策を構成する事務事業一覧

		1-20 J	2- 373	ず未 見													
						象			開始年度	活動指標等	H 1 9	H 2 0	H 1 9	H 2 0			施策目標を達成するための取組方針
	1	事 業	業	名	対		き 者				目標値	目標値	事業費	事業費	優先度	事業の 方向性	
											実績値	実績値	(千円)	(千円)		75.5.	
1	電子入札事	務			入札会	加容성	各登録者		15	電子入札による入札実施件数	1,200	1,320	35,581	87,244	В	継続	現在,建設工事等において電子入札を実施しているが,入札における競争性・透明性・公平性をより高める ため,物品購入等へ適用拡大について検討するなど,今後とも,システム拡充に向けた取組を継続する。
'	担当課	契約課			八化多ル	川貝们	月10日秋日	''	13		1,090	940					
再掲	求職者のた	めのパソ	ノコン記		市内の変	龙鹏之	¥		11	パソコン講座開催回数,受講者数	3 , 60	3 , 60				継続	パソコン操作は,様々な分野の事務において必須の技能であるとともに,毎年,受講希望者が定員を超えるなど,求職者のニーズが高く,就職支援のため有効な事業であることから,継続して実施する。
1 11 18)	担当課	商工振	興課		10/2005	3\4#%E	Ħ	''	' '		3 , 60	3 , 5 9					
再掲	次世代モビ	リティ産	業集積	足進事業交付金			リティ産業	ĕ ⊔	16	フォーラム・交流会等の参加者数	-	200					次世代モビリティ産業に対する市民の理解促進や市外・県外へのPR等は,航空宇宙・自動車・ロボット・ 情報通信の分野に属するICTを十分に利活用できる企業の集積に有効な取組であることから,継続して実
1 11 18)	担当課	産業政	策課		集積推進会議		義			ノッ ノム 文派公子の参加自奴	193	32,769					間報題にの分野に属するエピーを「分に利力所できる正案の未復に自然な収益であることがら、 極続して 実施する。
再掲	宇都宮ベン	チャース	ぐ事業を	前助金	空都守/	ベンゴ	ンチャーズ		15	起業家育成講座・講演会の参加者数	-	400				継続	起業家等に対して適切な経営ノウハウ,支援情報等を提供する事業実施を通じて,情報通信分野の企業やⅠ
1718	担当課	産業政	策課		T HP I	丁即白・ヘンファース			13	に来ぶ日以明圧 明庆云の参加日女	386	448				が正がし	CTを十分に利活用できる企業の創設や増加が期待できることから,継続して実施する。
再掲	うつのみやアク	グリネット	ワーク批	進事業補助金			アグリネッ	, _L	H19	プロジェクト件数,ネットワーク会	10,50	10 , 100				拡大	アグリネットワークのホームページにおける各会員が持つ資源の情報を共有できる取組を通じて,ICT: 利活用した新たな商品,販路,地域ブランドの創出などにより,農産物の需要拡大のみならず産業全体の
1718	担当課	農業振	興課		トワーク	トワーク			13	員数	9 , 66	14,98				3/4/	関が期待できることから,取組を拡大する。
再掲	地域情報化詞	計画の推	進及び	佳進組織の運営	│ ─ 市民・1	企業 .	. 行政	١,	14	宇都宮地域情報化推進本部会議開催	3	4				継続	本市の地域情報化を効果的に推進するため、情報化施策事業の適切な進行管理や市民生活・地域産業の情報化に寄与する施策事業の掘り起こし等が重要であることから、今後とも効果的な会議開催等の適切な運営を
1318)	担当課	情報政	策課		10.50 . 1	, PLU TX 1150		'	17	数(専門会議の開催を含む)	2	3					他によっても一般のでは、一般によっている。
					ħ	施 炱	策 事	業		計			35,581	87,244			